



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月30日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札
コード番号 2218 URL <https://www.nichiryo-pan.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 勝彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役経理本部長（氏名） 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188
半期報告書提出予定日 2026年11月12日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	9,228	△0.9	133	47.1	134	39.9	95	81.9
2026年3月期中間期	9,314	2.2	91	△50.2	95	△49.0	52	△55.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	45.48	—
2026年3月期中間期	25.01	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	14,694	5,727	39.0
2026年3月期	14,421	5,529	38.3

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 5,727百万円 2026年3月期 5,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	3.7	200	64.1	200	56.3	120	62.6	57.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期中間期	2,103,948株	2026年3月期	2,103,948株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2027年3月期中間期	11,514株	2026年3月期	11,412株
-------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（中間期）

2027年3月期中間期	2,092,450株	2026年3月期中間期	2,092,559株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 中間財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 中間貸借対照表	P. 4
(2) 中間損益計算書	P. 6
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報)	P. 7
3. 補足情報	P. 7
販売実績	P. 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間(2026年4月1日～2026年9月30日)における北海道の経済環境は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の定着等により緩やかな回復基調が続いた一方で、物価高の影響により消費マインドは慎重な動きもみられ、先行き不透明な状況が続きました。当業界におきましては、物価上昇を背景としたお客様の節約志向や低価格志向の継続により販売競争が激化するなか、油脂や包材等の原材料価格の上昇に加え、人件費や物流費等の上昇もあり、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、「安全・安心な製品を提供する食品衛生の徹底」と「安全・安心な職場づくりによる労働衛生の強化」を企業の基盤として日常業務を着実に遂行してまいりました。また、主力製品の品質向上や多様化するお客様のニーズに対応した製品開発を推進するなかで、製品の品質と安定供給を維持するため、2026年7月1日出荷分から食パン、菓子パン、調理パン及び和洋菓子の一部製品の価格改定を実施し、売上の確保に努めました。さらに、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや諸経費の抑制を進め、経営基盤の強化を図ってまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、「絹艶」は品質の維持向上に努め、需要拡大に向け食べ方提案や店舗別取組を強化し、好調に推移しました。さらに、販促イベント等を活用して認知度向上に注力した「イギリス食パン」も伸長し、前年同期の売上を上回りました。

菓子パン部門は、菓子パン・ペストリー類の定番品が伸び悩み、前年同期の売上を下回りましたが、「ふんわりこっぺW」シリーズや生地配合や食卓での食べやすさと使いやすさを見直した「北海道をしっかりと香ばしく」シリーズが堅調に推移したほか、「絹艶手包み菓子パン」、「クリームinリングドーナツ」シリーズ等の新製品を投入し売上の確保に努めました。

和菓子部門は、串団子が好調に推移したほか、高付加価値製品の「北の珠玉堂」シリーズや北海道産原料を使用したロングライフ製品「福かまど」シリーズが堅調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

洋菓子部門は、ロングライフ製品の「北海道の焼きドーナツ」シリーズが好調に推移するとともに、チルドデザート製品が順調に伸長し、前年同期の売上を上回りました。

調理パン・米飯部門は、調理パンの常温ロール製品が堅調に推移しましたが、おにぎりや弁当類が伸び悩み、売上は低調でした。

以上の結果、当中間会計期間の業績につきましては、売上高は9,228百万円(対前年同期比99.1%)、営業利益は133百万円(対前年同期比147.1%)、経常利益は134百万円(対前年同期比139.9%)、中間純利益は95百万円(対前年同期比181.9%)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における資産合計は14,694百万円で前事業年度末に対し272百万円増加しました。流動資産は4,615百万円で主に現金及び預金が323百万円増加し、受取手形及び売掛金が140百万円減少した結果、前事業年度末に対し220百万円増加しました。固定資産は10,078百万円で主に有形固定資産が81百万円、繰延税金資産が46百万円減少し、投資有価証券が194百万円増加した結果、前事業年度末に対し52百万円増加しました。負債合計は8,967百万円で主に支払手形及び買掛金が154百万円、流動負債のその他が217百万円減少し、未払法人税等が57百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が333百万円増加した結果、前事業年度末に対し74百万円増加しました。純資産合計は5,727百万円で主に利益剰余金が63百万円、その他有価証券評価差額金が134百万円増加した結果、前事業年度末に対し198百万円増加しました。

この結果、当中間会計期間末における自己資本比率は39.0%、1株当たりの純資産は2,737円23銭となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、北海道経済は、所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復が続くことが期待されますが、当業界におきましては、お客様の節約志向や低価格志向が続くなか、主原料である小麦粉や油脂、包材等の原材料価格の上昇に加え、人件費や物流費の高止まりも懸念され、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、主力製品の品質向上を継続するとともに、お客様の潜在需要やライフスタイルに合ったニーズを的確に捉え、収益性と市場競争力のある製品の開発体制を定着させて新しい価値と新しい需要の創造に取り組み、売上向上をはかってまいります。当社は引き続き「安全・安心な製品を提供する食品衛生の徹底」と「安全・安心な職場づくりによる労働衛生の強化」を企業の基盤として、その実現に向けて生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動におけるなぜなぜ改善による課題の把握と優先順位を踏まえた改善を推進するなかで、製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、あらゆるロスの削減を含む内部管理の充実に努めるなど、経営課題に着実に対処し、業績向上をめざしてまいります。

なお、2027年3月期通期に関する業績予想につきましては、2026年5月14日に公表した内容から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,686,725	2,010,229
受取手形及び売掛金	2,279,419	2,138,572
商品及び製品	51,421	44,502
仕掛品	29,707	33,570
原材料及び貯蔵品	284,579	303,511
その他	63,550	85,462
貸倒引当金	△31	△76
流動資産合計	4,395,373	4,615,772
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,286,261	2,249,656
機械及び装置（純額）	1,534,488	1,498,169
土地	4,662,405	4,662,405
その他（純額）	393,368	385,292
有形固定資産合計	8,876,524	8,795,523
無形固定資産		
その他	112,056	96,849
無形固定資産合計	112,056	96,849
投資その他の資産		
投資有価証券	935,742	1,130,180
投資不動産（純額）	37,900	37,900
繰延税金資産	50,618	3,913
その他	17,131	17,719
貸倒引当金	△3,362	△3,304
投資その他の資産合計	1,038,030	1,186,409
固定資産合計	10,026,610	10,078,782
資産合計	14,421,984	14,694,555

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,986,112	1,831,189
短期借入金	550,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	710,000	704,600
未払法人税等	38,486	95,955
賞与引当金	163,799	187,990
その他	1,280,842	1,063,269
流動負債合計	4,729,241	4,433,004
固定負債		
長期借入金	1,360,500	1,699,700
再評価に係る繰延税金負債	1,225,815	1,225,815
退職給付引当金	1,466,640	1,490,676
役員退職慰労引当金	101,994	107,846
その他	8,700	10,040
固定負債合計	4,163,650	4,534,078
負債合計	8,892,891	8,967,082
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	1,298,148	1,361,933
自己株式	△16,554	△16,778
株主資本合計	2,333,567	2,397,128
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	536,420	671,239
土地再評価差額金	2,659,104	2,659,104
評価・換算差額等合計	3,195,525	3,330,344
純資産合計	5,529,093	5,727,473
負債純資産合計	14,421,984	14,694,555

(2) 中間損益計算書

	(単位：千円)	
	前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	9,314,076	9,228,935
売上原価	6,784,682	6,655,294
売上総利益	2,529,393	2,573,641
販売費及び一般管理費		
販売費	1,990,155	1,981,046
一般管理費	448,177	458,654
販売費及び一般管理費合計	2,438,332	2,439,700
営業利益	91,060	133,940
営業外収益		
受取利息	1,176	1,870
受取配当金	14,496	15,926
受取賃貸料	4,865	4,866
その他	2,989	3,517
営業外収益合計	23,528	26,179
営業外費用		
支払利息	18,606	25,827
その他	0	0
営業外費用合計	18,606	25,827
経常利益	95,983	134,292
特別利益		
固定資産売却益	177	1,325
投資有価証券売却益	-	27,175
特別利益合計	177	28,501
特別損失		
固定資産売却損	16	42
固定資産除却損	6,815	13,577
特別損失合計	6,831	13,620
税引前中間純利益	89,328	149,173
法人税等	37,000	54,000
中間純利益	52,328	95,173

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売実績

販売実績を事業部門等別に示すと、次のとおりであります。

事業部門等の名称	前中間会計期間(千円)	当中間会計期間(千円)	前年同期比(%)
食パン	1,488,409	1,568,794	105.40
菓子パン	3,230,248	3,194,211	98.88
和菓子	1,705,518	1,747,242	102.45
洋菓子	518,545	524,973	101.24
調理パン・米飯類	2,191,805	2,060,167	93.99
その他(仕入商品)	179,548	133,545	74.38
合計	9,314,076	9,228,935	99.09